

飛来種子による緑化

植生誘導マット。飛来ステーション



画期的な
飛来種子の
捕捉能力！



長期間の
浸食防止効果
を実現！

飛来種子による緑化を目的とした
飛来ステーション。

のり面の表層侵食を防止して、
生態系に配慮した緑化を図ります。

環境配慮型緑化製品





自然回復緑化という発想から生まれた 飛来ステーション。 環境負荷低減と環境調和を推進します。

画期的な飛来種子捕捉能力！



飛来ステーションは、従来の平面的なネットとは大きく異なり、立体構造のネットを使用しています。さらに、ネット目合いを大きくしたことで、飛来種子の捕捉能力が飛躍的にアップしました。飛来ステーションは、飛来種子捕捉能力を高くしたことで、周辺からの植生誘導効果が望めます。

長期間の浸食防止効果を実現！



植生誘導マットである飛来ステーションは、施工直後の全面を覆う緑化は期待できません。そのため、飛来ステーションは、薄綿による長期間の浸食防止効果が必要となります。飛来ステーションは、分解速度の異なる2種類の繊維を薄綿に混紡することで、長期間の浸食防止効果を可能としました。

写真上／従来の植生マット 写真下／飛来ステーション

生分解して自然に還る！

飛来ステーションの主構成材料は、ネット、薄綿、肥料袋全て生分解性の素材でできています。分解速度は現場条件や植生状況などによって大きく異なりますが、施工後3～4年程度はネット形状を保ちます。

施工方法

- ① のり面の雑草、浮土、浮石などを除去し、マットが密着するよう溝掃を行う。
- ② のり肩部を20cm程度巻き込み、薄綿の付いている面をのり面に密着するように展開する。
- ③ 横の重ね幅は縦方向に2cm程度とする。
- ④ マットは、肥料袋、植生袋を等高線状に展開する。
- ⑤ マットは、所定のアンカー・止め釘を規定箇所に仮打ちしながら展開する。
- ⑥ 所定本数のアンカー・止め釘を規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。
- ⑦ アンカーは肥料袋の下側に頭部を上にして打ち込み、止め釘は肥料袋および植生袋の中心に打ち込み密着させる。

注) 降雨時の施工は避けてください。注) 保管は日陰で風通しのよい乾燥した場所に置いてください。

標準規格

製品規格				ネット					1袋入数
幅	長さ	肥料袋標準間隔	植生袋標準間隔	材質	形状	標準目合	色	補強ロープ	
1m	10m	60cm	60cm	生分解性樹脂	立体型 二重編みネット	25mm×25mm	ブラウン	両端部	20m ²

●製品改良のため、仕様は予告無く変更することがありますのでご了承ください。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

本社 〒708-8652 岡山県津山市高尾573-1 ☎0866-28-0251(代) FAX0866-28-4410
東京本社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-5-1 神田三和ビル6F ☎03-3292-2631(代) FAX03-3292-2635

岡山研究所 〒701-1121 岡山市芳賀5325-2 ☎086-266-8100(代) FAX086-266-8103
ドイツ事務所 Frankfurter Str.47 63283 Neu-Isenburg GERMANY ☎061-49-6102-254640

環境部 〒708-8652 岡山県津山市高尾573-1 ☎0866-28-0460 FAX0866-28-4450

ホームページ / <http://www.nihon-shokusei.co.jp/>



日本植生株式会社は、環境緑化製品の製造及び
新製品・工法の研究開発に係る事業活動にお
いて、環境マネジメントシステムISO14001を本社
部門において認証取得しております。

平成18年3月現在

登録年月日 平成12年11月22日



大豆インキを使用しています。